

令和6年2月27日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

イオンリテール株式会社南関東カンパニー
代表者 執行役員 支社長 宇治 知英
担当 エリア政策推進 G 横山 理恵
寺本 博一

「ちばSSKプロジェクト令和6年度取組計画」

【企業概要】

商号：イオンリテール株式会社
発足日：2008年8月21日発足
本社所在地：千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1
代表者：代表取締役社長 井出 武美
資本金：1億
事業内容：総合小売業
店舗数：353店舗(2023年2月末現在)
従業員数：114,318人(正社員・時間給合計/2023年2月末現在)
事業所名：南関東カンパニー
所在地：神奈川県横浜市神奈川区富家町1丁目1番
代表者：執行役員 南関東カンパニー支社長 宇治 知英
担当窓口：エリア政策推進 G 横山 理恵、寺本 博一

目的

世帯人口の高齢化に対し、県として進めている「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として以下の項目について取組む。

I. 高齢者の見守り

千葉県内の「イオンネットスーパー」「イオンの即日便」の配送業務を通じて、注文顧客が長時間不在不審の場合の確認を実施。「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として千葉県全域の配送エリアで継続して取組み。

移動販売については、海浜幕張・鎌取・大網白里・高根木戸・船橋・旭中央の6店舗で継続実施。

II. 「ちばSSKプロジェクト」普及啓発の取組計画

ちばSSKプロジェクトのロゴが印刷されたご案内の配布・チラシへの掲載。

Ⅲ. 認知症対策への取組計画

イオンは新店開店 店舗改装などのさまざまな機会を利用して「認知症サポーター養成講座」を店舗、事務所などで実施し認知症サポーターを養成。

令和 6 年度も継続して「認知症サポーター養成講座」を実施するとともに、千葉市、企業、イオンの 3 者で「認知症啓蒙活動」を計画。

●アルツハイマー月間である 9 月に認知症啓蒙イベント『認知症を理解しよう』の開催。イオンモール幕張新都心にて、毎年開催の恒例企画として育成するイベントと位置づけ。令和 6 年は 9 月 8 日(日)に開催予定。昨年同様に体験型コンテンツとして、脳活動測定、うずまきテスト、血管年齢測定など充実した内容で開催。また、ご本人が認知症を公表されているタレント、蛭子能取さんトークショーも昨年に引き続き開催予定。

Ⅳ. 高齢者のいきがい、健康、仲間作りの取組計画

イオンスタイル鎌取、イオンマリソピア店、イオン稲毛店 イオンスタイル検見川浜店等千葉県内の GG 店舗にて、健康イベント、食に関するイベント等実施し高齢者のいきがい、健康、仲間作りの応援企画を計画。又、本社内に MySCUE 事業部を昨年設置「ある日突然、ケアラーになる実状。不安や悩みを取り除き前向きな介護に導くサービスを提供」本年度から店舗イベントを通じ本格的に取り組んでいく。

●イオンスタイル鎌取(ゆみ～る鎌取)にて、「健康イベント」を定例化。

偶数月 15 日は『からだ元気アップの日』として、歩く能力など各種測定。

千葉市(緑区)×医療機関×イオンの連携企画。

●シニア向け「生きがいづくりサポート・出張相談窓口」の定例開催。

幕張新都心、マリソピア、鎌取の 3 店舗で 各店舗毎月 1～2 回窓口を開設。

主催は千葉市生涯現役応援センター 及び 千葉市シルバー人材センター。

●イオン柏店にて、柏市と連携したフレイルイベントの開催。

地域の大学やメーカーと連携したフレイルイベントを 6 月・10 月に開催予定。

Ⅴ. 高齢者の安心、安全の取組計画

千葉県警察署の交通安全、振り込め詐欺防止等に関するキャンペーン、店内放送による啓蒙など千葉県内店舗は今後も協力して取り組んでまいります。

Ⅵ. 高齢者の雇用

イオンリテールでは、65 歳以上の再雇用制度と雇用区分については、「エルダー社員」「G.G エキスパート」「G.G パートナー」。70 歳以上は「シニア G,G エキスパート」「シニア G.G パートナー」として会社と組合で働き続けられる制度で積極雇用。

以上